

研究者プロフィール

生物応用化学科 Dept. of Biochemistry and Applied Chemistry —反応工学 Reaction Engineering—

梶 隆彦 KAKOI Takahiko [学位：博士（工学）]

研究業績（論文・著書・その他の活動）



- [1] "Polymerization of Soluble Polyimides Based on Alicyclic Dianhydride in Ionic Liquids" (2006)
- [2] "A Thermodynamic Study of the Liquid-Liquid Extraction of Transition Metals by Calixarene Carboxyl Derivatives" (2004)
- [3] "Permeation Behavior of Rare Earth Metals with a Calix[4]arene Carboxyl Derivative in a Hollow Fiber Membrane" (2000)
- [4] "Copper Extraction by Liquid Surfactant Membranes Containing a Hydroxyoxime Carrier - Acceleration Effect of Anionic Surfactant in LSMs -" (1999)

環境保護と省エネルギー，省資源が重要視される今日，廃棄物削減を目指すとともに，使用済み資源からの各種有価資源の高効率な分離・回収システムの開発は重要な課題である。しかしながら，これら資源は，多種多様かつ物理化学的性質が相互に類似したものが多く，従来型の回収システムにおいては，各種資源の高純度化および使用済み資源のリサイクルは非常に困難かつ高コストである。本研究では，リサイクル可能な機能性溶媒を反応場として利用する新しい抽出分離システムを提案する。バイオ資源および金属資源からの有価資源の高効率回収システムの開発を目指し，分離回収に最適な，高い反応選択能を有する試薬を溶媒もしくは添加剤として組み込んだ新しい反応分離システムを構築することを目的として研究を進めている。

研究分野キーワード

抽出，液膜，分離，イオン液体，レアメタル